

2024年3月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社ショウリ向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社ショウリ(代表取締役 石舘 純一郎、本社:千葉県山武市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社ショウリは、千葉県内に「千葉鑑定団」のブランド名で3店舗(酒々井店、湾岸習志野店、松戸店)、茨城県に「茨城鑑定団」のブランド名で1店舗(佐原東店)のリサイクルショップを展開しています。流行に応じ、特定ジャンルの買取を強化する、売り場の構成を変えるなどの迅速な工夫に加え、クレーンゲームなどのアミューズメントコーナーの充実も図っており、コレクター層からファミリー層まで幅広いファンを獲得しています。リサイクル品を扱う事業者として持続可能な社会の実現に貢献しているのみならず、節電など経営面での省エネを推進しているほか、2023年2月及び10月にも本融資制度を活用してプラスチック包装資材の削減に取り組むこととしており、エコバッグの提供や包装袋の軽量化等によって目標達成を目指しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社ショウリ	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年2月	融資金額	150百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量(t-CO2/億円)	25.5015	24.7939	24.0862	23.3786	22.6709	21.9633
(参考)2022年度比削減率 ^{※2}	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年9月~2023年8月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績26.2092(t-CO2/億円)

以上